

## 成果の説明書

(氏名) 高橋栄作	(学部) 地域政策学
<p>1 重要事項</p> <p>1) 研究</p> <p>「平成 26 年度高崎経済大学特別研究助成金」を受けておこなった「言語獲得・習得時における初期制約序列」の研究成果を次の論集に発表した。</p> <p>「交錯する比較文化学 日本比較文化学会関東支部 30 周年記念論集」 2016. 2. 開文社: 東京</p> <p>「平成 27 年度高崎経済大学特別研究助成金」を受けて「言語獲得・習得時における脳内音響処理」について研究をおこない、日本比較文化学会 東北支部大会・総会にて「言語獲得・言語習得時における脳内音響処理に関する音声知覚実験の一考察」というタイトルで研究発表をおこなった。</p> <p>2) 教育</p> <p>「グローバル時代を生き抜く英語力の習得」「国際人として対応できる英語力」を達成するために、英語プレゼンテーション能力の養成と、ICT を授業で使用し、世界中の Web サイトを開いて新たな知識・情報・体験へのアクセスができるように学習者の facilitator としてつとめ、課題の発見・解釈に向けて学習者が主体的・協動的にアクティブ・ラーニングがおこなえるように授業実践した。Flipped Class、Blended Learning も一部実践した。また、学生が学んだことを表現する機会のための English Café(英語会話)の企画・運営を行った。大学職員の英語力向上のために職員向けの English Café の企画・運営も同時におこなった。さらに、夏期休暇中に開講された TOEIC スコアアップ講座では、TOEIC のスコアアップにつながる解法のテクニックを学生が効率的に学べるように、企画・運営に従事した。その他では、英語カリキュラムの検討を他の英語教員と共におこなった。</p> <p>3) 学生指導</p> <p>教育活動の一環として、部活動に携わり、陸上競技部監督として学生指導に当たった。主な指導結果は次の通り。</p> <p>第 94 回関東学生陸上競技対校選手権大会 出場種目: 100m 男子、ハンマー投 男女、4×400mR 男子、走幅跳 女子</p> <p>第 30 回国公立 25 大学対校陸上競技大会 ハンマー投 男子 2 位、女子 3 位、他 8 種目で入賞 男子総合 14 位、女子総合 11 位。</p> <p>第 92 回箱根駅伝予選会 44 位 : 5 年連続出場</p> <p>第 66 回 北関東五大学対校陸上競技大会 800m 男子、ハンマー投 男子、走幅跳 女子 それぞれ優勝 ハンマー投 男女 2 位、400mH 女子 2 位 男子総合 4 位、女子総合 3 位 女子トラック 3 位 女子フィールド 2 位</p>	

地域貢献、陸上競技人口の底辺拡大を目指すために、第 8 回高崎経済大学競技会を開催し、学生の大会運営能力の向上に寄与し、学生が大会準備の活動を通して社会性を育む一助となった。

## 2 その他の事項

財団法人 群馬陸上競技協会理事、高崎市陸上競技協会理事として大会運営などに従事した。

## 3 次年度以降の計画・抱負

研究については、認知神経科学的アプローチにより I C Tを使った語学教育の有効性、また、言語獲得と言語習得のメカニズム解明を引き続き考察したい。教育については、学生の「学修力」を強化できるように教育をおこないたい。